

海岸線が語る声に、
耳を澄ませよう。



3.11の津波で変化した現場を実際に歩いた
著者が見た、その土地ごとの「復興のかたち」。
震災当時、内閣官房参与であり歴史家・思想家
でもある著者しか書けない、不朽の一冊。